

正誤表

下記において誤りがありましたのでお詫びとともに訂正します。

教科書の理解度を試す 復習テスト<三級シャシ>

P1 【No. 2】	誤	(2)余裕駆動力とは、駆動力と走行抵抗との差を言い、この差が等しいとき加速は止まる。
	正	(2)余裕駆動力とは、駆動力と走行抵抗との差を言い、この差がなくなると加速は止まる。
P1 【No. 4】	誤	(2)トラクションコントロールシステム( TRC )は、.....
	正	(2)トラクションコントロールシステム( TCS )は、.....
P6 【No. 6】	誤	(イ) (ロ) (ハ) (1)プラネタリ・キャリヤ インターナル・ギヤ 同回転方向の増速回転
	正	(イ) (ロ) (ハ) (1)プラネタリ・キャリヤ インターナル・ギヤ 同回転方向の減速回転
P10 【No. 7】	誤	(4).....プレロードが大き過ぎると、リング・ギヤとのバックッラッシュが小さくなる。
	正	(4).....プレロードが大き過ぎると、リング・ギヤとのバックラッシュが小さくなる。
P11 【No. 4】	誤	(1)平行リーフ・スプリング型のリヤ・サスペンションで、アクスルをリーフ・スプリングの上部に取り付けた型式のものは、小型トラックなどに用いられている。
	正	(1)平行リーフ・スプリング型のリヤ・サスペンションで、アクスルをリーフ・スプリングの上部に取り付けた形式のものは、小型トラックなどに用いられている。
P11 【No. 5】 解答に変更有り	誤	(3).....トーションビームに掛かる左右方向の力を.....
	正	(3).....トーションビームに掛かる前後方向の力を.....
解答	誤	P11の問題【 5】の解答「1」
	正	P11の問題【 5】の解答「3」
P13 【No. 8】	誤	スプリングに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。
	正	スプリングに関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。
P19 【No. 8】	誤	(4)オン・ザ・カー型のホイール・バランスでは、ホイールを現車に取り付けたままの状態、スタティック・バランスの点検・修正を行うことができる。
	正	(4)ホール・バランスの点検では、ホイールを現車に取り付けたままの状態、スタティック・バランスの点検を行うものが主流となっている。
P23 【No. 2】	誤	(2)前進時と後退時では自己倍力作用を受けるブレーキシューが異なる。
	正	(2)後退時には両方のシューがトレーリング・シューとなるので、制動力は弱くなる。
P25 【No. 1】	誤	(2)ベーパー・ロック現象とは、過熱しによりブレーキ液の.....
	正	(2)ベーパー・ロック現象とは、過熱によりブレーキ液の.....
P27 【No. 5】	誤	(3)電動式パーキング・ブレーキは、モータによってパーキング・ブレーキ 作動させるため.....
	正	(3)電動式パーキング・ブレーキは、モータによってパーキング・ブレーキを作動させるため.....
P28 【No. 3】	誤	(3)乗用車の衝撃吸収バンパには、衝突時にバンパ・ガバーとリーインフォースメント..... (4).....水や溶剤に溶融しやすい固体粉末の着色顔料である。
	正	(3)乗用車の衝撃吸収バンパには、衝突時にバンパ・カバーとリーインフォースメント..... (4).....水や溶剤に溶解しやすい固体粉末の着色顔料である。
P29 【No. 3】	誤	(4)ツェナ・ダイオードは、電圧を順方向に加え場合では、.....
	正	(4)ツェナ・ダイオードは、電圧を順方向に加えた場合では、.....
P30 【No. 2】	誤	(1)開弁式バッテリーは、.....
	正	(1)制御弁式バッテリーは、.....
P32 【No. 2】	誤	(2)マルチフレクタ式ヘッドランプは、走行ビームでは.....
	正	(2)マルチフレクタ式ヘッドランプは、すれ違いビームでは.....
P33 【No. 4】	誤	(4).....駆動回路の指針の回転角度、方向及び作動速度を制御し速度を表示させている。
	正	(4).....駆動回路にて指針の回転角度、方向及び作動速度を制御し速度を表示させている。
P35 【No. 2】	誤	(4).....液状の冷媒に変える役目をする。
	正	(4).....液状の冷媒に変える役目をする。